

『もしも』のために備えよう

コロナ禍のときでも大地震が発生するかもしれません。
その時慌てないため、水や食料を備蓄しておきましょう。
医療品や生活用品の備えも忘れずに。

【水の備蓄－飲料水と生活用水は分けて備蓄する－】

一般的に、飲料水と生活用水を合わせると、1人につき1日10リットル程度の水が必要です。
このうち、飲料水としては**1人1日3リットル**を目安に備蓄しましょう。

【食料の備蓄－好みに合わせてバランスよく－】

日常の食事と同様に、養価だけでなく味や見た目の満足感も考え備蓄しましょう。

【救急セットを用意しましょう】

すぐに応急手当ができるよう、医薬品を用意しておきましょう。目薬や風邪薬、持病の薬なども用意しておくとう便利です。

【その他の生活用品について】

飲料水を煮沸したり、食料を温めたりするための非常用燃料を用意しましょう。卓上コンロ、予備ガスボンベ、固形燃料、マッチ、ライターなどがあれば安心です。

(町田市防災課 HP より)



2021年度第1回 安否確認訓練のお知らせ

日時 6月6日(日) 9:30~11:00 (雨天の場合 中止)

首都直下地震を想定した安否確認「無事です」旗出し訓練です

9:30 地震発生

家族と家屋の安全を確認し「無事です」の旗出し

活動隊員による安否確認

トランシーバーを使用した連絡訓練(本部・支隊)

旗出し時間 9:30~12:00

